



第6回 日本褥瘡学会 北海道地方会 学術集会

プログラム・抄録集

会期：2007年**3月3日****土** 11:00～18:45

会場：**札幌コンベンションセンター**
札幌市白石区東札幌6条1丁目 TEL:011-817-1010

会長：**東出 俊之**
社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

事務局 医療法人社団廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所内
日本褥瘡学会北海道地方会

代表世話人 大浦 武彦

〒060-0063 札幌市中央区南3条西2丁目1番1

H&Bプラザビル3F

TEL: 011-232-2208 FAX: 011-232-5181



第6回 日本褥瘡学会 北海道地方会 学術集会

プログラム・抄録集

会期：2007年 **3月3日** **土** 11:00～18:45

会場：**札幌コンベンションセンター**
札幌市白石区東札幌6条1丁目 TEL:011-817-1010

会長：**東出 俊之**
社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

第6回日本褥瘡学会北海道地方会学術集会への参加は
原則として会員に限ります。

事務局 **医療法人社団廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所内**
日本褥瘡学会北海道地方会

代表世話人 **大浦 武彦**

〒060-0063 札幌市中央区南3条西2丁目1番1

H&Bプラザビル3F

TEL: 011-232-2208 FAX: 011-232-5181



ご挨拶

第6回日本褥瘡学会北海道地方会学術集会 会長

東出 俊之

社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

【略歴】

1982年3月
札幌医科大学医学部卒業
1986年3月
札幌医科大学大学院医学研究科修了
1986年4月
カナダ アルバータ州カルガリー大学医学部
生化学講座 研究員
1987年7月
札幌医科大学 第一内科
1992年5月
医療法人使徒ルカ会 ルカ病院
1998年4月
厚沢部町国民健康保険病院
1999年11月
医療法人使徒ルカ会 手稲ルカ病院
2000年5月
社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院

【学会活動】

日本内科学会認定内科医
認定内科専門医
日本老年医学会認定老年病専門医
老年病指導医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本褥瘡学会北海道地方会世話人
ICD 制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
(ICD)

第6回日本褥瘡学会北海道地方会学術集会を担当させていただくことを大変光栄に存じます。

ここ数年、褥瘡に関する考え方は大きく進歩し、診療報酬による加算、また褥瘡治療におけるチーム医療の必要性を重視している医師、看護師、薬剤師および栄養士の意識の高まりには敬意を表するものがあると考えます。またさまざまな医療施設のみならず地域の福祉施設におきましても、褥瘡の発症予防と治療に患者・家族とともに一緒にかかわっていただいているものと思います。

今回の学術集会では、このような意識の高まりを会員の皆さまと共有すべく、プログラムを用意いたしました。

特別講演は日本における栄養サポートチーム(NST)の第一人者であり、全国にNSTをひろめた、藤田保健衛生大学東口高志教授に「褥瘡患者に求められる栄養管理」という題でお話いただきます。会員の皆さまに褥瘡治療と予防に重要視されている栄養について強く意識付けをしていただけるものと楽しみにしております。

パネルディスカッションとしては「実践的褥瘡対策－褥瘡へのラップの使用について」を用意しました。実際の臨床現場で広く行われている「ラップ療法」について北海道地方会としては初めてパネルディスカッションとしてとりあげ、実

第6回 日本褥瘡学会北海道地方会学術集会 会長

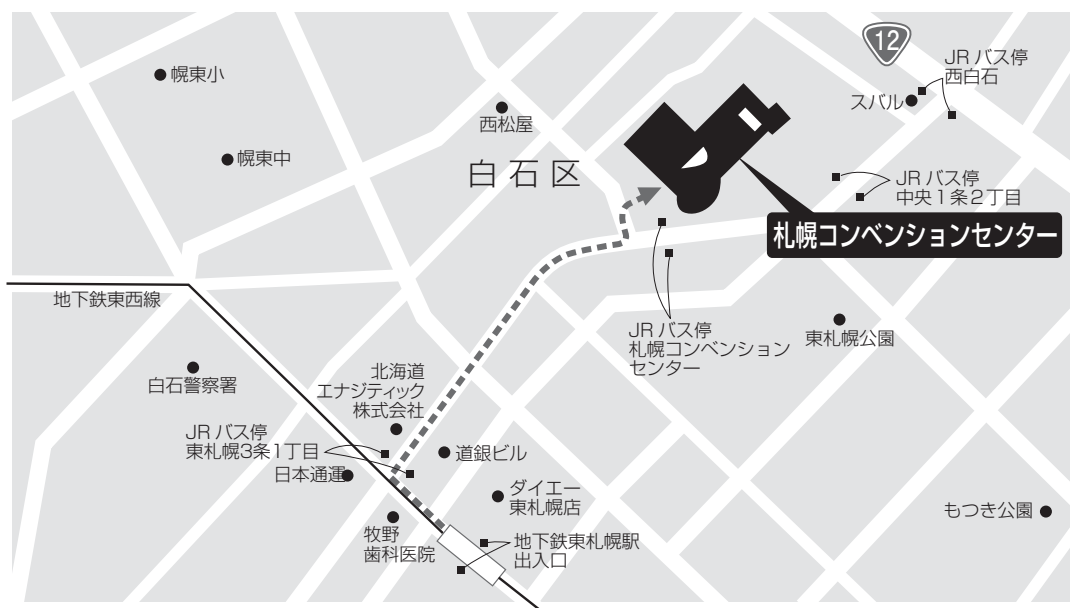
東出 俊之 社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

日本褥瘡学会北海道地方会 世話人

代表世話人：大浦 武彦 医療法人社団 廣仁会 褥瘡・創傷治療研究所 所長
世話人：浅沼 廣幸 医療法人社団 廣仁会 理事長、浅沼皮膚科医院 院長
阿部 清秀 旭川赤十字病院 形成外科 部長
上野 佐栄子 医療法人 禎心会病院 看護部長
岡田 晋吾 函館五稜郭病院 客員診療部長、北美原クリニック 理事長
川村 修子 医療法人 東札幌病院 WOC 認定看護師
木村 中 社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 形成外科 診療部長
桑原 広昌 JA 北海道厚生連 帯広厚生病院形成外科 主任部長
坂本 理和子 医療法人恵佑会札幌病院 WOC 認定看護師
佐藤 明代 市立札幌病院 看護部 WOC 認定看護師
澤口 裕二 市立士別総合病院 総合診療部 診療部長
志渡 晃一 北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科 教授
瀬高 有希子 JA 北海道厚生連 札幌厚生病院 WOC 認定看護師
埜 まゆみ 北海道看護協会 常任理事
西澤 寛俊 特別医療法人恵和会 西岡病院 理事長
橋本 喜夫 JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 皮膚科部長、褥瘡対策チームチーフ
林 みゆき 北海道大学病院 外来ナースセンター 副看護師長、WOC 認定看護師
東出 俊之 社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長
本田 耕一 特定医療法人社団カレスサポート時計台記念病院
形成外科・創傷治療センター 院長
本間 賢一 札幌美容形成外科 院長
山口 貴嗣 社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院 形成外科 科長
山本 有平 北海道大学病院 形成外科 教授
吉田 哲憲 市立札幌病院 院長
監事：高橋 誠 北海道大学大学院 情報科学研究科 生命人間情報科学専攻
生体システム工学講座 助教授

〈五十音順〉

会場案内図



ご 案 内

① 受 付

札幌コンベンションセンター 1F 中ホール前受付デスク

演者の方は10時00分から、一般参加者の方は10時15分から受け付けます。

② 参加登録

- 1) 本学術集会に入場される方は、日本褥瘡学会北海道地方会会員・非会員を問わず、参加登録を行って下さい。参加費は会員／2,000円、非会員／4,000円です。
- 2) 北海道地方会に入会を希望される方は受付にて入会手続きならびに年会費2,000円と学術集会参加費2,000円をお支払い下さい。

③ 一般演題発表者の方へ

- 1) 発表はすべて PowerPoint にて行います。
- 2) 発表時間は6分、討論時間は3分(時間厳守)です。一般口演は制限時間1分前に青点灯、時間終了時に赤点灯にてお知らせ致します。
- 3) 次演者は、演者の登壇後ただちに「次演者席」にお着き下さい。

④ 発表方法について

- 1) 本学会では原則として PowerPoint で発表をして頂きますが発表時間を厳守して下さい。尚、CD-R は2月15日(木)必着で事務局宛に送付して下さい。ファイル名には演題名をつけて下さい。
- 2) 送付して頂いた演題については事務局にて動作確認をします。
- 3) 10時00分～11時00分の間に、スライドの試写を会場内で行って下さい(場所は受付で確認して下さい)。当日の大幅な修正は原則として認めておりません。
- 4) CD-R は学会終了後、受付デスクにてお受取り下さい。

⑤ PC (PowerPoint) 使用手順

- 1) Microsoft 社 (Windows XP) PowerPoint2002 までのバージョンにて作成して下さい(スライドは10枚程度、口演は6分厳守)。
- 2) 演者デスクに PC が準備されており、演題のタイトル画面が表示されていますので演者は進行を演者自身の操作(↓キー)でお願い致します。操作方法が不明な

場合、係りに事前にご確認下さい。

- 3) アニメーション機能を使用する場合は時間を厳守して下さい。
- 4) 使用する PC の仕様は CPU：Celeron 1.6GHz 内部メモリ：624MBです。

6 討 論

- 1) 質問、意見の採否は座長にお任せ下さい。
- 2) 発表者は所定のマイクの近くにあらかじめ立ち、所属・氏名を明らかにして発言して下さい。
- 3) 発言時間は1分以内で簡潔にお願い致します。

7 座長の先生へのお願い

- 1) 各セッションの進行は座長にお任せ致しますが、時間は厳守して下さい。
- 2) 担当セッション開始10分前までに「次座長席」にお着き下さい。

形成外科の先生へ

日本形成外科学会における専門医更新に係る学術集会(研修会等)
登録申請が承認されております。

日本褥瘡学会北海道地方会学術集会 出席 3点
ご希望の方は受付へお申し出下さい。

日本医師会会員の方へ

北海道医師会の承認を得て、「北海道医師会認定生涯教育講座」
として開催致します。本日出席された方は3単位取得できます。
ご希望の方は受付へお申し出下さい。受講者名簿に医籍登録番号
が必要となりますので、番号が分かるものを御用意下さい。

世話人会

- 1) 時 間：9時30分から11時00分
- 2) 会 場：札幌コンベンションセンター 1F 102会議室

日 程 表

3月3日 土

学術集会 中ホール		展 示 107・108会議室	世話人会 102会議室
9:30			
10:00	10:00～ 10:15～ 演者受付 一般受付	10:00～17:10	9:30～11:00 世話人会
11:00	11:00～11:05 開会の挨拶	展 示	
	11:05～11:32 一般演題Ⅰ 研究 1-3 (座長：山口 貴嗣)		
12:00	11:33～12:10 一般演題Ⅱ ケア1. 4-7 (座長：川村 修子)	10:30～17:10 ドリンク サービス	
13:00	12:25～13:25 ランチョンセミナー 病院から在宅までのPEG管理 講師：岡田 晋吾 (座長：大浦 武彦)		
	13:25～13:50 休 憩		
14:00	13:50～14:50 特別講演 褥瘡患者に求められる栄養管理 講師：東口 高志 (座長：東出 俊之)		
15:00	14:50～15:00 総 会 (代表世話人 大浦 武彦)		
16:00	15:05～15:59 一般演題Ⅲ ケア2. 8-13 (座長：林 みゆき)		
	16:00～16:45 一般演題Ⅳ 治療 14-18 (座長：木村 中)		
17:00	16:45～17:05 休 憩		
18:00	17:05～18:35 パネルディスカッション 実践的褥瘡対策 －褥瘡へのラップの使用について パネリスト：水原 章浩 大浦 武彦 兼古 稔 本田 耕一 (座長：澤口 裕二)		
18:30			
18:45	18:35～18:45 閉会の挨拶		

プログラム

開会の挨拶 11:00~11:05

会長 東出 俊之 社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

一般演題Ⅰ [研究] 11:05~11:32

座長: 山口 貴嗣 社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院 形成外科 科長

01 3D 殿部モデルの有限要素解析によるクッション材の最適化の検討

北海道大学 大学院 情報科学研究科 田村 勇太 他1名

02 組織圧迫時の血流量変化と圧力の同時計測

北海道大学 工学部 杉山 瞳 他4名

03 洗浄効果の検討 — preliminary report —

医療法人 医仁会 中村記念病院 看護部 褥瘡対策委員会 駒込 早苗 他5名

一般演題Ⅱ [ケアⅠ] 11:33~12:10

座長: 川村 修子 医療法人 東札幌病院 WOC 認定看護師

04 フィードバック重視の褥瘡回診の試み

市立土別総合病院 看護部 和田 峰子 他1名

05 便汚染予防の視点からの褥瘡ケア

独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 倉橋小夜子 他3名

06 T字帯が及ぼす褥瘡のリスクについて

市立札幌病院 看護部 褥瘡対策小委員会 柏木都貴子 他6名

07 経管栄養施行例に於ける褥瘡と栄養アセスメント

— 褥瘡発症例と非発症例の比較 —

(株)ブライアンブルー 和泉由佳理 他6名

ランチョンセミナー 12:25~13:25

(株)大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬株式会社共催
座長：大浦 武彦 医療法人社団 廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所 所長

『病院から在宅までの PEG 管理』

講師：岡田 晋吾 函館五稜郭病院 客員診療部長、北美原クリニック理事長

休 憩 13:25~13:50

特別講演 13:50~14:50

座長：東出 俊之 社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院 副院長

『褥瘡患者に求められる栄養管理』

講師：東口 高志 藤田保健衛生大学医学部外科学・緩和ケア講座 教授

総 会 14:50~15:00

代表世話人：大浦 武彦 医療法人社団廣仁会褥瘡・創傷治癒研究所所長

一般演題Ⅲ [ケア2] 15:05~15:59

座長：林 みゆき 北海道大学病院 外来ナースセンター 副看護師長、WOC 認定看護師

08 浅い褥瘡の危険因子と予防：1. 高齢者の座位における褥瘡危険因子

特定医療法人社団カレスサポート 時計台記念病院 形成外科・創傷治療センター
北海道大学大学院 医学研究科 形成外科 小浦場祥夫 他4名

09 浅い褥瘡の危険因子と予防：2. ベビーパウダーによる褥瘡予防

特定医療法人社団カレスサポート 時計台記念病院 形成外科・創傷治療センター
北海道大学大学院 医学研究科 形成外科 小浦場祥夫 他5名

10 皮膚のたるみが影響し治癒遅延が予測された臀裂部褥瘡へのケア

— 一両臀部皮膚を伸展して固定することを試みた2症例の経験 —

国家公務員共済組合連合会 KKR 札幌医療センター 褥瘡回診チーム
田中 美香 他3名

11 体位変換による褥瘡をなくすために

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 褥瘡対策チーム 秋田 珠実 他8名

12 旭川厚生病院 NICU における皮膚トラブルの現状

— スキンケアシートから明らかになったこと —

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院看護部 NICU 畠山 真弓 他5名

13 ピタ・シートクッション[®]の使用経験

医療法人社団 進和会 旭川リハビリテーション病院 消化器科 浅間 俊之 他4名

一般演題IV [治療] 16:00~16:45

座長：木村 中 社会福祉法人函館厚生病院 函館中央病院 形成外科 診療部長

14 化学療法により回腸導管ストーマ粘膜に壊死を生じた一例

社会福祉法人函館厚生病院 函館五稜郭病院 看護部 仙石真由美 他1名

15 閉鎖陰圧療法を用いて保存的治療を行った多発褥瘡の2例

社会福祉法人函館厚生病院 函館中央病院 形成外科 大芦 孝平 他3名

16 褥瘡における簡易手術

旭川赤十字病院 形成外科 丹代 功 他3名

17 特に介護病棟で有効な、ラップ療法による褥瘡治療

医療法人回生会 大西病院 形成外科 高橋美有生 他2名

18 当院で経験したラップ療法の合併症

医療法人社団 進和会 旭川リハビリテーション病院 消化器科 浅間 俊之 他4名

休 憩 16:45~17:05

パネルディスカッション 17:05~18:35

座長：澤口 裕二 市立土別総合病院 総合診療部 診療部長

『実践的褥瘡対策 — 褥瘡へのラップの使用について』

P1 ラップ療法の実践と問題点を考える

水原 章浩 医療法人三和会東鷲宮病院 循環器・心臓血管外科 副院長

P2 褥瘡治療とドレッシング — ラップとウレタンフィルム —

大浦 武彦 医療法人社団 廣仁会 褥瘡・創傷治療研究所 所長

P3 褥創共存論から考えるラップ療法 — ある2症例を通じて —

兼古 稔 上富良野町立病院 外科医長・副院長

P4 ラップ療法は選択肢の一つであるが、すべてではない

本田 耕一 特定医療法人社団カレスサッポロ時計台記念病院
形成外科・創傷治療センター 院長

閉会の挨拶 18:35~18:45

阿部 清秀 旭川赤十字病院 形成外科 部長

特別講演

褥瘡患者に求められる栄養管理



東口 高志

藤田保健衛生大学医学部 外科学・緩和ケア講座 教授

【略歴】

- 1981. 3 三重大学医学部卒業
- 1981. 7 三重大学医学部第一外科入局
- 1987. 7 三重大学大学院医学研究科修了
- 1987. 7 三重大学医学部第一外科助手
- 1990. 1 米国オハイオ州シンシナティー大学
外科学講座 (J. E. Fischer 教授)
Research fellow
- 1994.11 三重大学医学部第一外科 講師
- 1996.11 厚生連鈴鹿中央総合病院 外科医長
- 2000. 1 尾鷲総合病院 外科・手術室部長
- 2003. 4 尾鷲総合病院 副院長・外科部長
- 2003.10 藤田保健衛生大学医学部 外科学・
緩和ケア講座 教授
現在に至る

【認定医・専門医資格】

- 日本外科学会 指導医・専門医
- 日本消化器外科学会 指導医・専門医
- 日本消化器病学会 指導医・専門医 ほか

【所属学会・役職】

- 日本栄養療法推進協議会 理事
- 日本静脈経腸栄養学会 理事・評議員
- 日本外科代謝栄養学会 理事・評議員
- 日本肝胆膵外科学会 評議員
- 日本臨床外科学会 評議員
- 日本クリニカルバス学会 評議員
- 日本緩和医療学会 評議員
- 日本死の臨床研究会 世話人 ほか

褥瘡とは、身体自体の重さによって皮膚組織が局所的に圧迫され組織の末梢血管が閉塞し壊死を起こす病態である。褥瘡の発生には大きく分けて、1) 強度の圧迫とその持続、2) 組織耐久性の低下のふたつの要因がある。前者の原因となる因子には可動性・活動性の低下と知覚障害が、また後者には過度の湿潤と摩擦・ずれなどの外因性要因と、栄養不良、加齢、低血圧、低酸素分圧などの内因性要因がある。このように栄養不良は組織耐久性に関わる内因性要因の一つにあげられているが、褥瘡発生に関与する栄養障害には、①カロリーの不足、②蛋白・アミノ酸摂取量の不足、③蛋白崩壊の亢進、④脂肪摂取不足、⑤鉄欠乏、⑥微量栄養素の欠乏などがある。これらの栄養障害は、いずれも皮膚組織を形成する軟部組織の構成要素の質の低下に関連しており、耐久性は著しく損なわれることになる。加齢についてもその多くは栄養障害に起因している。すなわち、加齢に伴う栄養学的危険因子には、①蛋白質・エネ

一般演題

01 3D 殿部モデルの有限要素解析によるクッション材の最適化の検討

北海道大学 大学院 情報科学研究科

○^{たむら}田村勇太、高橋 誠

【はじめに】我々はこれまでに2層構造で上層の坐骨結節の下に軟ゲル(SG)、その周りを硬ゲル(HG)、下層にフォーム(F)を配置したクッションを考案し、有限要素解析によって、効率的に力を分散できることを確かめた。本研究では分散効率向上を目指し、材料の硬さの最適な組み合わせを調べた。

【方法】坐骨結節、大腿骨、軟組織からなる3D 殿部モデルを構築し、着座を模擬した解析を ANSYS10.0 を用いて行った。

【結果・まとめ】初期弾性率を SG : 1.2kPa、HG : 5kPa、F : 9kPa とすると、HG が SG の変形を支えきれず、接触圧(P) : 17 kPa、軟組織の相当応力(S) : 371kPa と高い値を示したが、これから HG のみ 24kPa に変更すると、坐骨結節直下だけではなく、HG 表面にも圧がかかることで、圧が分散され、P : 11kPa、S : 209kPa とより低い値を示し、効率的に力を分散できた。

02 組織圧迫時の血流量変化と圧力の同時計測

¹⁾北海道大学 工学部、²⁾同 大学院 情報科学研究科、³⁾スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社

○^{すぎやま}杉山 瞳¹⁾、佐多正至²⁾、田村勇太²⁾、山崎和思³⁾、高橋 誠²⁾

【はじめに】圧力と血流量の関係を詳細に検討するためには、圧力と血流量を同時に計測できることが望ましい。そこで、圧力はロードセル(TEAC 社、TU-QR)を、血流量はレーザー血流計(アドバンス社、ALF21RD)を用いて計測し、両値を PC に取り込むことで同時計測可能なシステムを開発した。

【方法・結果】加圧装置は、モータを用いて feedback 制御により一定圧力を印加できるようにした。前腕内側部に 4cm 角の圧子で 150mmHg の圧力を印加し、90 秒間の血流量測定を行った。圧力が印加されると、血流量は一過性に上昇した後減少し、負荷中の回復は見られなかった。

【まとめ】モータ式加圧装置の feedback 制御により圧力を制御し、さらに圧力と血流量の同時計測が可能となったことを確認した。今後は、圧力だけでなくずれ力も印加可能なシステムを構築し、血流量計測を行う。

03 洗浄効果の検討 — preliminary report —

¹⁾医療法人 医仁会 中村記念病院 看護部 褥瘡対策委員会、²⁾興研株式会社 開発部、

³⁾医療法人社団廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所

○駒込早苗¹⁾、芳賀理己¹⁾、利 悌子¹⁾、
角丸圭子¹⁾、中藤誉子²⁾、大浦武彦³⁾

褥瘡の創面の洗浄はルーチンワークとして用いられている。今回、我々は洗浄効果の比較試験を行う予備試験として、基本的な洗浄方法について細菌数の変動で評価した。

【研究方法】

グローブ + 洗浄水、洗浄液は生食ならび強酸性電解水、量 50～100ml

【培養】

- ①フィルム剥離直後、ガーゼで浸出液を拭き取った後
- ②フィルム剥離した直後、6時間、24時間に行った
- ③異なった3人で細菌培養を行い菌採取法を比較した

【トップドレッシング】

フィルム + アクアセル

【結果】

- ①ガーゼ拭き取りにより創面の浸出液が除去され菌数の減少が著しい
- ②洗浄前後の菌数の減少は強酸性水の方が効果大であった
- ③異なった三人の菌採取者では細菌数は同じオーダーであり、差がなかった
- ④尾骨部の深い褥瘡では生食水 50ml の洗浄水では不足であった
- ⑤アクアセルの効果について症例数が少なく結論が得られなかった

日本褥瘡学会北海道地方会会則

日本褥瘡学会北海道地方会会則

第1章〔総 則〕

第1条 本会は日本褥瘡学会北海道地方会（以下、本会）と称し、事務局を医療法人社団廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所内（〒060-0063 札幌市中央区南3条西2丁目1番1 H & B プラザビル3階）に置く。

第2条（目的） 本会は、北海道地方における褥瘡や創傷管理に関する教育、研究、専門的知識の増進普及を図り、併せて褥瘡の予防と医療の充実向上を目的とする。

第3条（事業） 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会、講演会および講習会などの開催
2. 他学会ならびに関連学術団体との連絡および提携
3. その他必要な事項

第2章〔会 員〕

第4条 本会の会員は、本会の目的に賛同し所定の申し込み手続きを経て世話人会で承認されたものとする。

1. 正会員 医療・福祉に従事する者あるいは医学関連の研究者等
2. 賛助会員 本会の目的、事業に賛助する個人、および企業の代表者

第5条（資格の喪失） 会員資格の喪失は次の各項にあたる場合とする。

1. 退会
2. 会費未納（3年以上）
3. 死亡
4. 除名

第3章〔役 員〕

第6条 本会は会長、代表世話人、若干名の世話人、監事、ならびに事務局幹事を置く。

1. 代表世話人は本会の運営を司る。
2. 会長は学術集会を主催する。
3. 監事は本会の財産および業務執行の状況を監査する。

第7条 会長、代表世話人、監事は世話人会において選出する。

第8条（役員任期） 役員任期は3年とし再任を妨げない。

会長の任期は1年として前年学術集会終了後から翌年の学術集会終了時とする。

第4章〔会 議〕

- 第9条(会議)** 1. 以下の会議をおくことができる。
- 1) 世話人会 2) 学術集会 3) 各種委員会 4) 代表世話人が認めたもの
2. 世話人会は世話人会構成人員の3分の2以上の出席をもって成立する。但し、委任状は出席とみなす。
- 第10条** 代表世話人は毎年1回以上世話人会を開催する。世話人会において議長となる。
- 第11条** 会長は担当年の学術集会を開催する。
- 学術集会への参加資格は、原則として会員のみとする。但し、会長の許可を得た者は例外とみなす。

第5章〔会 計〕

- 第12条** 本会の運営は、年会費をもって行う。
1. 正会員 2,000円(入会金なし)
 2. 賛助会員 20,000円
- 第13条** 会計は毎年1回、世話人の承認を得るものとする。
- 第14条** 本会の会計年度は1月1日に始まり12月31日に終わる。

第6章〔会則の変更〕

- 第15条** 本会の会則は世話人会の承認を経て改定することができる。

付 則

本会会則は2002年3月16日より実施する。

本会会則は2003年3月22日改訂。

本会会則は2004年3月20日改訂。

申し合わせ事項

1. 賛助会員
 - 1) 第4条2 賛助会員は本会の目的、事業に賛助する個人、および企業の代表者とする。
 - 2) 第12条2 賛助会費20,000円を納めたものとする。但し、参加費は1企業につき3名まで無料とする。
2. 賛助会員は学術集会に参加し、発表することができる。
3. 賛助会員は学術集会の際、展示を行う資格を有する。
4. 第4章第11条項の特別参加者については、参加費を4,000円とする。

賛助会員一覧

五十音順

アルケア株式会社

科研製薬株式会社

カネボウ薬品株式会社

株式会社医療福祉研究所

株式会社オムニ商会

株式会社ケーブ

株式会社ジェルテック

株式会社成中クリーニング メディカル事業部

株式会社ムトウ

株式会社ムトウテクノス

株式会社モルテン

光洋産業株式会社

コロプラスト株式会社

佐藤製薬株式会社

三和化研工業株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

スミス・アンド・ネフュー株式会社

大王製紙株式会社

日東メディカル株式会社

ノバルティスニュートリション株式会社

パラマウントベッド株式会社

ブリストル・マイヤーズスクイブ有限会社 コンバテック事業部

(以上22社)

第6回 日本褥瘡学会北海道地方会 学術集会

発行者：大浦 武彦

発行所：〒060-0063

札幌市中央区南3条西2丁目1番1

H&B プラザビル3階

日本褥瘡学会北海道地方会

TEL：011-232-2208 FAX：011-232-5181

印刷：Next COMPANY **Secand** 株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025